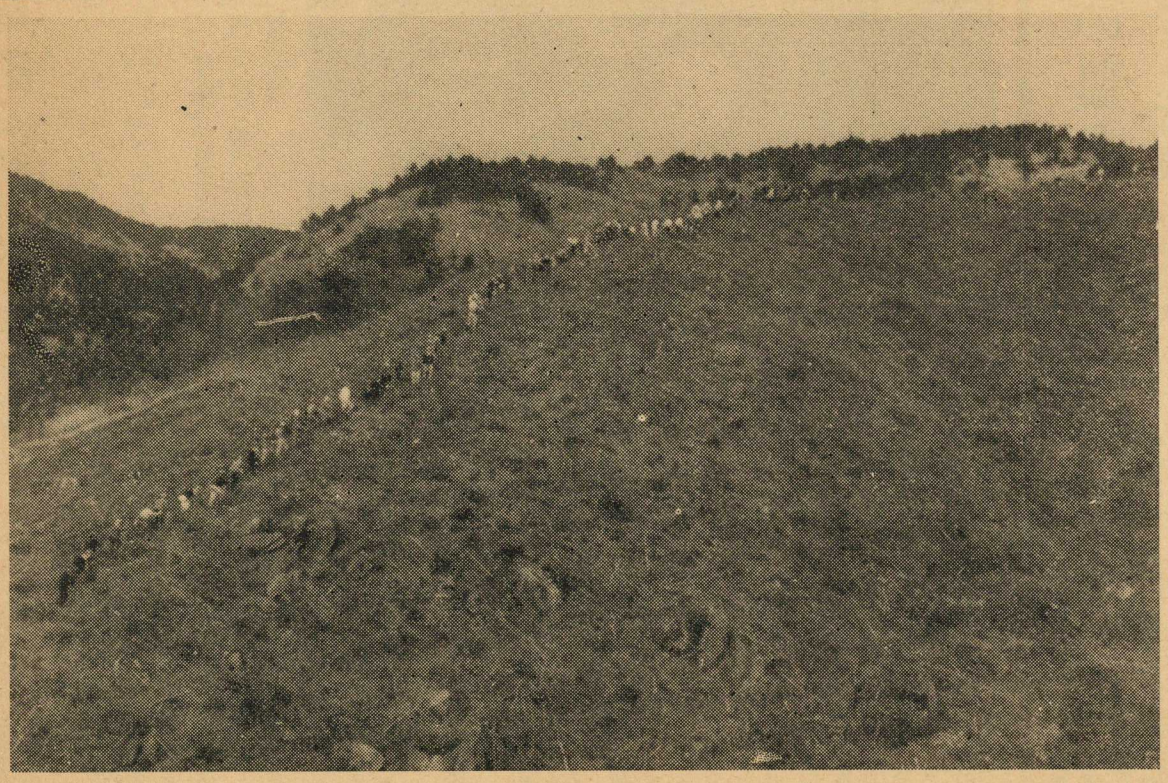
新しいこの年をさらに大きく
手を取り合つて「町づくり」に励みましょう



ぞくぞくと山焼きに登る畑の人々

のぼりゆく　山の
空は澄み
足もとに　もり上るは
ふるさとの
山の土

火を入れん！
火を入れん！
火は　たちまち
風を呼び
枯草は　ゴオゴオ　と

うずをまく
冬空　焦がす
この　炎　から
やがて
ふるさとの
新しい春
みどり　したたる
幸せ　が
萌え出ずる

町政便り

発行所　福岡県田川郡方城町役場
発行人　中野　実
【通第六十号】
印刷所　冷牟田印刷合資会社

南米だより

町長　倉石文夫

十二月二日、いま、南米チリーのサンチャゴ市に居ます。今日の昼食、こゝの矢田大使の招待を受けて帰ってきた所です。

こちらは今、初夏の候で、30～31度位です。来年三月までが学校の夏休みで、学生たちは非常に喜んでいます。

市内を通る婦人たちの、しとやかで、地味で、シックな姿は、内地では一寸想像出来ない程です。

この風俗は、南米各地とも同じで、非常に意外に感じました。

生活をエンジョイしつゝ、女はスーツ、男の洋服も実質的で、シックです。内地で見る様な、原色の派手な服装は、こちらの玄人女よりずっとエゲツナイものです。

南米各地は、白・黒・半黒と、種々雑多な人種が居ますが、決して人種的な偏見はありません。実に仲良くとけ合っています。

かえって、米国人に対しては、何だか反感を抱いているようです。昨夜の小劇場では、約七〇パーセントが、さかんに米人や米国大統領をヤユしたものだった。と友人に聞かされました。

こちらのレストランでは、演劇家が出場して、段上から色々とお客に話しかけるのです。余り〝ハボネース〟、〝ハボネース〟（日本人）と歓待してくれるので、ツイ嬉しくなって、友人が一本、小生が一本と、都合二本、その出演者に贈呈した位です。

我々日本人は、敗戦で決してヒクツになる必要はありません。矢張り、世界は広いものです。（以下略）

この手紙がつく頃は、もうお正月が近いことでしょう。遥か南米の空から、早目に新年の御挨拶をお贈り致します。

町民の皆さん、どうぞお健やかに、新年をお迎え下さいますよう、御家族御一統様の御多幸と、我らが故里、方城町の繁栄を、異境の空か、ひとえにお祈り申し上げます。

（チリー国サンチャゴ市にて、倉石文夫）

年頭の御挨拶

町長代理助役　香月鉄治

町民の皆さん、新年明けましてお目出度うございます。

町長代理の重任を負いながら、目出度く、この新しい朝を迎えることが出来ましたことは、これ一重に町民皆さんの、暖い御支援による賜物と、役場職員一同になり代りまして、厚く、厚く御礼を申し上げる次第であります。

造林事業も並々ならぬ苦労をのり越えながら、どうやら予定通り進捗致し、又、町長公約のうち、特に重要なものの一つでありました、中学校体育館及び弁城小学校々舎も、町民各位の絶大なる御協力によりまして、無事完遂の運びとなったのであります。

南米・北米を、つぶさに視察せられて、いよ〳〵倉石町長も帰町されます。石上にのせました、南米チリーからの手紙によりましても、その様々な見聞と、貴重な体験とがうかがわれ、大いなる期待を以て、倉石町長のお帰りをお待ちして居るのであります。

帰町後の町長の、新しい構想による町政に、倍旧の御協力をお願い申し上げ、全町民、さらに大きく手を取りあって、豊かな明るい、大方城町の建設に邁進せんことを念願致し、年頭の御挨拶にかえる次第でございます。

造林事業

今年こそ成否の別れ目
ありがたい区民の御協力

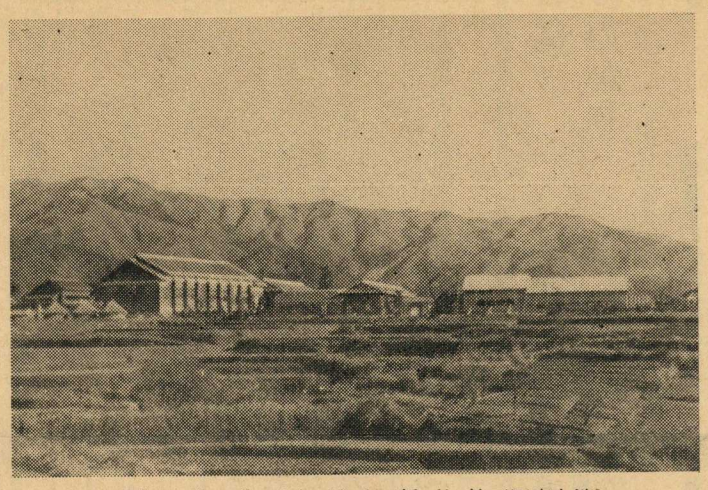
弁城区　香月　常務談

伊方とちがって、弁城区は全てが初めてなので、非常にシンパイした。幸い区民の方々の、絶大な御協力によって、この分なら、計画通りやりとげ得るとの自信が出来た。

三十三年こそ、事業の成否がきまる、将来の弁城区の運命を左右する年だ。私ども、何としてもこの重要な年をやりぬこう、と決意を新たにしています。

畑区　高津　常務談

下刈り、地ゴシラエなど、何しろ面積が広く、いちばん心配したが、作業は予定通り進んだ。32年がいちばん暇だった。今年は去年の経験もあるし、区民協力一致で、たいがい都合良くいきわせぬかと見通しをつけている。何れにしろ区民の方達の協力の賜物で、感謝にたえません。



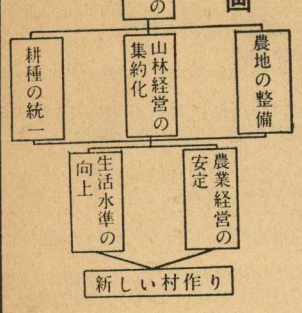
新教棟の工事竣工の見事（写真右端）

農山村振興協議会もとに

農山村振興協議会のもと、今年こそ、大いに「新しい村づくり」にはげみましょう。

農業経営の不合理な点や、不便な点を合理化し、経営の安定を図りましょう。特に、青年団、婦人会の創意・工夫をお待ちしています。（基本構想図参照）

方城地区
農山村振興計画
基本図



今年も又
土木事業に御協力を

昨年施工致しました事業は、補助事業で、白髪川改修工事が工事費五百万円、鉱害復旧事業で古門、眼鏡橋線路復旧道工事百弐拾万円、新入作道路復旧工事弐百万円、貴船溜池復旧工事弐百弐拾五万円等三カ所の鉱害復旧を施工致しましたが、これは三菱方城鉱業所の、御協力に依るものあります。で今後また公共施設の鉱害復旧が数カ所計画され、近々の内に着工される分もあり、宜敷く御協力の程御願い致します。次に、町費単独事業と致しましては、昨年十二月に着工致しました、町営火葬場道路改良工事弐拾五万円、長浦道路改良工事参拾万円で、地元長浦に於て施工中であります。

野地、浄万寺線道路改良工事参拾四万円、犬星線道路改良工事六拾万円、新町・馬場線道路改良工事弐拾万円で、以上三カ所の設計完了、近く地元に於て着工致すことに成って居ります。町単独事業も着々と進行致して居りますが、各工事現場共、貴重な土地を提供して戴き感謝致します。春秋二回の、道路愛護作業は、雨の中を従事して戴き、県下でも優秀な成績を修め、昭和三十二年度も県より、表彰の折紙を付けられて居ります。

以上年頭に当りまして、昨年の土木事業の経過を、町民の皆様へ御知らせ致しますと共に、今後共一層の御指導、御協力あらん事を御願い申し上げます。

まつり
申さる

前村に江戸時代の末期から、いまもなおつゞいている「申まつり」というのがある。毎年正月の初申の日に行われており、地つきの人達で構成されている。三十年もこの座に加わっている人々の話しや、残されている文献などによってその一端を紹介いたしましょう。

御神体なるものは、かずらのねじれものを集めて、ちょうどタコの足のようにからみ合せ、頭と思えるところに猿の面をとりつけてある、一種異形な姿をしている。現在この座にいる人々は十数名で、三名又は四名が一組となり、毎年交替で座元となり、他の人々を招待しなくてはならない。御酒代として百円切ってその他の経費は一切座元で負担する。

どのようにするかといえば、神主さんの「ノリト」にはじまり、ついでお神酒が出る。お互いに新年の喜びをのべあい、酒もりとなる。酒もりといっても、おみきをふくめての一升限りなのですぐにすんでしまう。さてそれからがコトである。座元は雑煮を皆にすゝめる。だいたい三個の餅がお碗の中に入っており、食べおわるやいなや直ちにお替りを座元は運び、すゝめるというより強要する。餅をうんと食ってくれなければ困るとばかり、二杯三杯とだん〳〵とわんの数がふえる。一杯お代りするたびに〝具〟の人参か大根を、手もとの皿に一つずつおいておく。大根が七つあれば七杯お代りしたということになり、三七・二十一カの雑煮を食べた勘定になる。かくして十杯、十一杯といったころには、大部分の人々は満腹している。

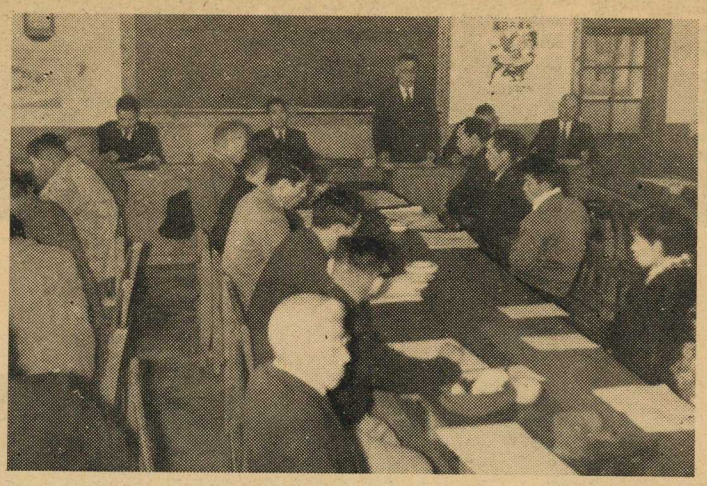
誰が一番よけいに食べたか、その年のレコード保持者の行方が問題になる。結局二十七、八が限度らしい。三、四年前新入生が四十五ぐらいペロリとやって、古豪連をアゼンとさせたこともある。それがすむとご飯に菜の漬物で口直しといったところ、しばらく雑談に花を咲かせ次の座元を取決めた上、それ〳〵今年一年こそ、と菜しく我が家へ帰る。

第三者から見れば、馬鹿気ているようにみえるが、皆でお互いの健康を祝福する、この珍らしい〝申祭〟の風習は、いつまでもいつまでもつづけていきたいものである。

（寄稿　桑野通氏）

平和な町は
町民自らの手で
防犯協会結成さる

去る十二月十一日午前九時、農業会館に於て方城町防犯協会の創立総会並びに結成式が挙行され（写真左は、挨拶する香月助一野久雄町議）



役員一覧表、下記の通り

会長	倉石文夫	町長
副会長	香月鉄治	助役
〃	稲富治郎	消防団長
〃	塚元忠雄	炭鉱代表
理事	松田直	議会代表
〃	荒木良和	教育代表
〃	岩崎石三	伊方地区代表
〃	香月光義	弁城地区代表
〃	加藤頼明	労組代表
〃	持丸ハル子	婦人会代表
〃	坂井ツマ子	主婦会代表
監査	石谷猛	監査委員
〃	持丸要	〃
幹事	永野久雄	社教関係代表
〃	大塚誠一	交安協支部長
〃	山口昇	派出所巡査部長
〃	中野実	総務課長
〃	太田正禧	収入役
分会長	氏名略	各部落常会長

祝詞

田川警察署長　吉田一郎

謹んで新年の御祝詞申上げます併せて方城防犯協会の皆様が、この地区の住民の中心となって、防犯活動に御協力をいただいておりますことに対し、厚く御礼申上げます。私共も署員が一丸となって治安の維持に挺身する覚悟でありますから、本年も一層の御協力を御願い致します。

（寒）い寒い冬が来ました。子供をお持ちのお母さん方に悩みの種が一つふえます。子供たちも明るい太陽のふりそゝぐ戸外の遊びから室内に閉じこめられる生活が多くなります。

（こ）の季節には、色々の病魔がその爪をといで子供の健康をおびやかす時です。まず冬の病気の王様はなんと言ってもカゼでしょう。昔からカゼは万病のもと云われていますが、又これほど四季を通じて罹り易い病気はありません。

（風）邪はありふれた病気であるだけにカゼ位と馬鹿にしがちでありますが、特に乳幼児にとってはカゼに引続いて、中耳炎・気管支炎・肺炎などと、いろいろの余病を起し易いので、充分警戒して下さい。子供は町の宝です。

（役場保育係）

方城町の農業
三十三年の重点事項

土壌調査　土壌調査には断面調査とボーリング調査の二つの方法があります。断面調査は深さ三尺の穴を掘って、その断面の土の性質や養分の流亡の状態を知り、その土壌に適した肥料の種類・施肥法・土壌の改良法等をきめる資料となる。ボーリング調査は検土杖を使って深さ三尺までの土を抜きとり、断面調査でわかった土壌がどの範囲までひろがっているかを確認する第二次調査である。方城町においては昨年二月から断面調査をはじめ、今までに三分の二の調査を終っている。本年は残りの断面調査と全耕地に対するボーリング調査を完了し、農業試験場の土壌調査研究室と連絡を密にし、土壌区分に適した肥料の使い方をきめたいと思います。更にこまかい肥料の使い方は、土壌区分毎に三ケ年の計画で現地試験を行った上できめられます。方城町において、肥料のやり方を改善して増産する米の量は、およそ、六五〇石（一、六二五俵）と推定されております。六五〇石の増産をめざす土壌調査に、皆様の積極的な御協力を望みます。

水稲の早期栽培　昨年山間部の栽培をすてきらない人々は、晩生種をやめ、農林二十二号の栽培面積は遅々として増加しなかった。冷害にあうかも知れないという危険をおかしてまで晩生種を作らねばならないのか？収量の安定した品種や栽培法こそ、われわれの求めるものでなければならない。昨年の冷害は農家の経済には大きいだげきを与えたが、水稲の安定した栽培法の普及に大いに役立った。農林二十二号の急速なる普及と、早期栽培の導入はその範囲までひろがっているかを確あらわれである。

早期栽培は三月のおわりから四月はじめにかけて種子をまき、五月はじめに田植をし、八月下旬に稲刈りをする作るり方で、反当二石四斗内外の収量が得られる。冷害がなく、台風の被害が少く、気温が高い時期にみのるので稔実が非常により理想的な稲作法である。方城町においては、山間部を主体として早期栽培五町歩が作付されることになった。県や農業試験場は何年か後には早期栽培は全農家に普及するといっている。本年早期栽培を行う農家は、水稲の安定した増産をねらう、おたがいの先達者ともいえる関係機関はもとより、農家の皆様の御支援を望んでやみません。

稲のイシュク病　この病気にかかると分ケツはするが穂を出さない。昨年はこの病気の大発生が予想されたので、この病気を媒介するツマグロヨコバイを苗代のときから本田にかけて計画的に防除を行ったが、一部の農家の人が実行しなかったことと、田植前のアゼに対する薬剤撒布をおこたったことから、相当の発生をみた。これによる減収量は、山間部が大きく平坦部が少なく、方城町での平均反当減収量は一斗内外と考えられる。ツマグロヨコバイは年々増加の一途をたどり、防除を更に計画化しなければ、水稲がイシュク病のため全滅することも考えられる。本年は苗代でのマラソン剤の撒布は勿論のこと、田植前田に水を入れてからアゼに集まったツマグロについて、マラソン剤の共同撒布か一斉撒布を計画しています。

稲線虫心枯病　八月のはじめ頃から、稲の新葉の先がちょっと黄色になる病気が、一昨年から非常に多く発生しています。この病気にかかると、草丈がのびず、穂が小さく、籾の充実が悪く発生が多いと反当四斗位の減収になる。この病気を防ぐには種子を湯で消毒する以外にありません。昨年から希望する農事組合について、風呂湯消毒の実地指導を行ってきましたが、本年は発生が多いので全農家が消毒を行うよう計画したいとおもいます。消毒には風呂湯を使いますが、温度を厳格にする必要がありますので、全農家が実施する心構えを、今から作って貰いたいと思います。

（田川北部農業改良普及所方城町担任　長尾智代幸）

備えあれば憂いなし

新しい年を迎え今年も国民健保険に尚一層の御理解と御協力を御願い致します。

保険はこれを「横から見て一人に起る危険も多人数に分散し、縦から見れば一時に起る危険を長期間に分散する」と云う事であって、我が国の様に経済力の貧弱な国では、医療の問題を個人々々の力で解決することは不可能な事であり、相互扶助の精神から国民健康保険が生れたのであります。国家が持つ分を国庫補助金。町が持つのを一般会計繰入金、被保険者の皆様の分担が国民健康保険税です。此の三つの内一つである保険税が目標通り納まらないと、被保険者の皆様が医者にかゝった時に役場から支払わなければならない費用に困り、折角の社会保障制度である国民健康保険の運営が困難になります。

参考までに三十一年に被保険者の皆様が納めた保険税の一戸当平均額が、一千五百五十四円で、被保険者の皆様が病気や怪我で医者にかゝり、その費用として役場から医者に支払いした一戸当り平均額が三千五百七円であり、保険税収入の二倍以上になっています。

保険税の収入が良くなればなるほど、国家からの補助金も増額されます。保険税の完全納入により被保険者の皆様が、安心して保険を利用して頂けるよう健全な国民健康保険運営を目ざし、是非とも御協力下さる様お願い致します。

選挙人名簿について

満二十才以上の成人になれば誰にでも与えられている筈の選挙権も、選挙人名簿に登載されていなければ選挙権はない訳です。

㈠ **基本選挙人名簿について**

選挙の有無に関わらず毎年9月15日、市町村の選挙管理委員会が作製する名簿のことで、これに登載されるには次の資格が要ります。（32年度を対象として）

① 昭和12年12月21日以前に生れた者であること。（但し日本の国籍を持つもの）

② 名簿調整期日（9月15日）前3ケ月（6月15日）までに当町に在住していること。

㈡ **登載洩れを発見した場合**

① 法律的には名簿の縦覧期間及び異議の申立て期間（11月5日～11月19日迄15日間）選挙管理委員会に申立てをしなければなりませんが

② 実際には、前述の期日以前に、各部落の駐在員に選挙人名簿の写が送付してありますので、それにより登載の有無を確め、脱漏者は選挙管理委員会に申請を行います。

㈢ **実際の選挙の際選挙権を得るには**

① 公示のあった選挙期日前3ケ月より当町に在住する事を要します。

② 法令に依り定められた生年月日以前に生れた者（実際の選挙の時は基本選挙人名簿調整時の生年月日とは別に法令により生年月日についての指示があります）

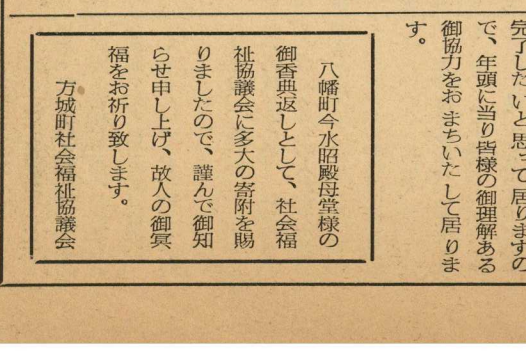
選挙管理委員会は、実際の選挙に当っては前述の基本選挙人名簿の中から転出・死亡・誤載等を整理する一方、新たな登載申請にもとずき補充選挙人名簿を作成します。

この際の申請の手続きは大体前述の基本選挙人名簿の時と同じであります。

『参考』昭和32年12月20日確定の基本選挙人名簿に登載される見込み人員は（男）4.384人（女）4.565人、計8.949人です。

方城の明日はこの人々の力から

山焼きに登った畑の人々
向うは竜ケ鼻



料理講習にはげむ畑の婦人
講師は宮本普及員

動力耕耘機を囲む農事研究会の青年たち

三十二度年共同募金

県下数多の社会事業が皆さんの募金の恩恵によって運営されています。社会悪の犠牲となった幼児・児童が救済され、身寄りなき老人が安住の場を与えられ、其の他幾多の不幸な者への同情の一端が、募金という形で現われていますが、特に町内の二区・一区・八幡町はいずれも一〇〇%を致突破しています。郡内でも方城町は優秀な成績を挙げています。今年も宜敷くお願いします。

盛んだった共進会

出品点数六百五十余

昭和三十二年度農産物共進会の表彰式は、十二月十六日伊方校で午後一時半から行われ、各種農業共進会総合優秀者の二名に対し、農林事務所長賞が授けられた。

上弁城　永末　保美
新門鈴木　政義

新春朗報二題

×××××××
×××××××

〈その一〉

伊方橋に、モダンな水銀灯の街灯がつくことになりました。暗く、あぶなかったこの橋も、みちがえる程明るく、ロマンチックになり、方城町の玄関を飾ってくれることでしょう。

〈その二〉

西鉄バス（方城～飯塚線）に「グランド前」という停留所が新設されました。場所は三菱社宅四区階段のぼり口です。

三菱労組の要望と、関係者一同の努力と誠意が実を結んだもの。

解説
旧法戸籍の改製について

戸籍法第百二十八条第一項は「旧法の規定による戸籍は、これを新法の定規による戸籍とみなす。但し新法施行後十年を経過したときは、旧法の規定による戸籍は、命令の定めるところによってこれを改製しなければならない」旨規定している。

新戸籍法は御承知の通り昭和二十三年一月一日から施行されたのでありますから、新法施行後十年という期限は、本年三月三十一日を以って幕切れとなるわけであります。

ではこの旧法戸籍の改製の対象となる戸籍を一・二簡単に説明すれば次の通りであります。

（甲戸籍）
筆頭者、筆頭者の配偶者、筆頭者又はその配偶者の子以外に父母、弟妹、叔父等が在籍している戸籍

（乙戸籍）
子又は配偶者を有しない筆頭者と母が同籍している戸籍

右甲乙戸籍の改製方法は次の図で示すようになる。

（甲戸籍）
筆頭者　甲野義太郎（事項欄に第四条第一項の改製事由を記載して改製する）

父
母
妻　梅子
兄　×久吉―
長男　礼太郎
弟　×一郎―

×義一郎―
×花子―
×久吉―出来る
礼太郎が筆頭者で新戸籍

叔父
叔父の妻
従弟　×松子―
従妹

×義男―
×竹子―
×元男―
新戸籍
新戸籍筆頭者義男が義戸籍で新来る

（乙戸籍）
筆頭者　×乙野乙太郎―
（事項欄に改製による除事由を記載して消除する）

母　×乙子―
妹　×春子―
叔父　×秋男―
新戸籍

新戸籍
（筆頭者乙子）

以上の様な方法で本町旧法戸籍一、三三八戸籍を本年中に改製を完了したいと思って居りますので、年頭に当り皆様の御理解ある御協力をおまちいたして居ります。

八幡町今水昭殿母堂様の御香典返しとして、社会福祉協議会に多大の寄附を賜りましたので、謹んで御知らせ申し上げ、故人の御冥福をお祈り致します。

方城町社会福祉協議会